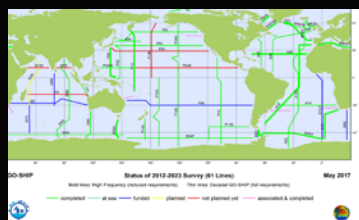
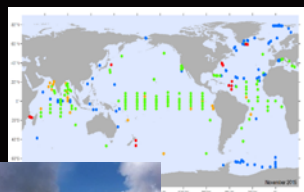


地球環境の現状理解のための観測と将来の予測

OceanSITES



GO-SHIP



Global Ocean Observation

地球環境部門による統合的海洋観測研究

海洋は地球表面の 7 割の面積を占め、各海盆の海洋環境は互いに密接な関係を以て全球的に変動している。海洋環境の把握は、近年国際的な問題となっている地球温暖化等を含む長期の気候変動、またそれに伴う、局地的な気象の変化、極端現象の頻度変化などを長期的な視野で解明する基礎データとして最も重要なピースであるといえる。

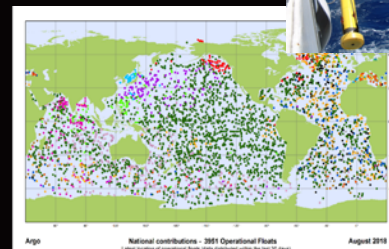
地球環境部門では、船舶等を利用した高精度観測、無人観測プラットフォーム (Argo) の展開、係留系による連続観測、大気観測プラットフォームによる継続観測など多彩な活動を通して、地球環境の把握に取り組んでいる。

各観測機器で収集されたデータはユニークな解析により地球のありさまを詳らかにする。また、データ同化手法を応用したデータ統合、それらを活用した将来予測研究などに活用されることでその価値を高めている。



New Arctic R/V

Argo



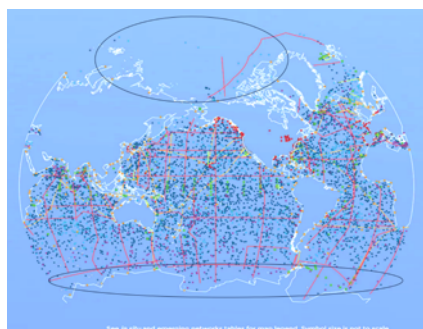
MISSION

地球環境の理解を深め、その科学的知見を以て、海洋基本計画、北極政策、UNFCCC / IPCC、UN Decade of Ocean, G7FSOI など国内外の政策に貢献

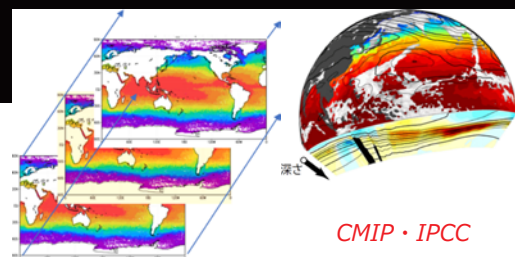


Earth Simulator

JAMSTEC Vision for Integrated Ocean Observation



地球環境部門では、観測機器・センサー・観測計画を刷新し、独自の解析手法と大型計算機を駆使することで、より効率的かつ正確に海洋の状態を把握し、その変化のメカニズムの理解を深める。これは、デジタルツインアース（観測データとシミュレーションデータの統合による地球変動の解明）の将来構想にもつながる。より良い将来予測や、より効率的で新しい観測ネットワークの構築を長期的な視野で進めていきたい。



CMIP・IPCC

ESTOC

<https://www.godac.jamstec.go.jp/estoc/e/>



Image of Digital Twin Earth

音声ガイド



右の二次元コードより音声ガイドを聞くことができます。



増田 周平
地球環境部門 部門長